

ささやかだからこそ、堅実な、幸福。

相鉄の株主優待制度

当社の株主優待は3月31日及び9月30日の最終の株主名簿に記録された1,000株以上ご所有の株主の皆様に対して、それぞれ6月上旬、11月末に発送いたします。
※次回送付分は、株主総会招集ご通知とあわせて、平成29年6月上旬に発送いたします。

株主優待乗車証

ご所有株式数	優待乗車証の種別	有効区間	発行枚数		
1,000株以上 2,000株未満	回数券方式 (1枚1乗車有効)	電車全線	6枚		
2,000株以上 3,000株未満	//	//	12枚		
3,000株以上 5,000株未満	//	//	18枚		
5,000株以上 10,000株未満	//	//	30枚		
10,000株以上 15,000株未満	//	//	70枚		
15,000株以上 20,000株未満	//	//	120枚		
20,000株以上 25,000株未満	//	//	160枚		
25,000株以上 45,000株未満	定期券方式 (乗り降り自由)	//	1枚	+	長期継続保有による追加発行 25,000株以上を 3年以上継続して所有した場合 回数券方式 (1枚1乗車有効) 電車全線 30枚
	回数券方式 (1枚1乗車有効)	//	80枚		
45,000株以上	定期券方式 (乗り降り自由)	電車・バス全線	1枚	+	追加発行
	回数券方式 (1枚1乗車有効)	電車全線	80枚		

その他の各種株主ご優待

	ご優待内容	お取扱場所	発行枚数
ショッピング	お買物ご優待券 (券面額100円) (お買上金額1,000円以上につき1,000円ごとに各1枚ご利用可能)	相鉄ローゼン (株) スーパーマーケット全店舗	25枚
スポーツ	ゴルフ練習球1カゴ 半額 (通常620円)	サンプラス杉久保ゴルフガーデン	4枚
旅行・娯楽	ホテル客室正規料金 (特定日は特別料金) 平日・休日 40%割引 金曜日・土曜日・休前日及び特定日 25%割引	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ	6枚
	ホテルレストラン・バー 10%割引 〈1枚につき6名様まで〉 (一部商品を除きます)		3枚
	最安値の公式ホームページ素泊まり料金からさらに10%割引	相鉄フレッサイン 各店舗	2枚
	公式ホームページ素泊まり料金からさらに10%割引	ホテルサンルート【下記店舗に限ります】 「ニュー札幌」「プラザ福島」「品川シーサイド」「高田馬場」「東新宿」「プラザ新宿」 「新橋」「有明」「川崎」「長野」「長野東口」「上田」「新潟」「大阪なんば」「広島」	2枚
	コテージ (1泊朝食付) 1名様1泊につき 大人1,080円割引、子供756円割引	コテージ「アルカディア」 (「相鉄的那須」別荘地内)	1枚
	ご飲食 10%割引	レストラン「オークテラス」 (「相鉄的那須」別荘地内)	1枚
	シアター入場料 2名様まで大人料金を小人料金に割引	港南台シネサロン (港南台214ビル3F)	1枚
	シアター入場料 2名様まで大人料金を小人料金に割引	港南台シネサロン (港南台214ビル3F)	1枚
生 活	駐車場利用 平 日 2時間無料 土休日 1時間無料	相鉄ジョイナス ミツ境相鉄ライフ 港南台パース	4枚 2枚
	不動産売買・賃貸仲介手数料 5%割引	相鉄不動産販売 (株) 各店舗	1枚
	「良水工房」のオール浄水システム 本体価格 25%割引	(株) 相鉄ピュアウォーター	1枚
	リフォーム工事代金 3%割引	相鉄リフォーム (株) リフォームセンター	1枚

相鉄ホールディングス株式会社

総務部 株式担当
〒220-0004 横浜市西区北幸二丁目9番14号 TEL.045-319-2054
ホームページアドレス http://www.sotetsu.co.jp



相鉄ホールディングス株式会社



株主・投資家の皆様へ

SOTETSU REPORT

第149期 中間報告

平成28年4月1日 ▶ 平成28年9月30日



代表取締役社長
林 英一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第149期中間報告「SOTETSU REPORT」をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間のわが国経済は、雇用情勢が改善するなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、消費者マインドや企業収益の改善には足踏みがみられ、さらに、海外の政治情勢から生じる世界経済の不確実性は、わが国の経済を下押しするリスクとして、その影響が懸念されることから、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような情勢下におきまして、相鉄グループでは鋭意業績の向上に努めました結果、当第2四半期累計期間の営業収益は1,279億1千7百万円(前年同期比0.4%減)となり、営業利益は171億8百万円(前年同期比2.4%増)、経常利益は157億2千2百万円(前年同期

比4.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は101億3千2百万円(前年同期比23.5%増)を計上するにいたしました。

中間配当(第2四半期末配当)につきましては、経営環境、設備投資計画等を勘案し、内部留保の充実を図りながら、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、去る11月1日開催の取締役会において、前年度中間配当より1円増配し1株につき4円と決定させていただきましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

少子高齢化や人口減少時代への突入といった事業環境のなか、相鉄グループでは、「選ばれる沿線」の創造として、成長戦略ロードマップ“*Vision100*”に掲げる「魅力ある沿線の創造によるブランドの向上」及び「ブランド力を活かした事業領域の拡大」の実現に向けた各施策に積極的に取り組んでおります。

相鉄線の東京都心への乗り入れについては、国土交通大臣の認定を受け、JR線及び東急線との相互直通運転計画を推進しておりますが、整備主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構による工事の遅れなどに伴い、開業時期がJR線との乗り入れは平成31年度下期に、東急線との乗り入れは平成34年度下期となる見通しとなりました。この相互直通運転計画は、相鉄線沿線の利便性を大きく向上させるものであり、相鉄グループのブランド力を高めるとともに沿線への人口誘致を図っていくための大いなる好機であると捉えており、相鉄グループといたしましては、引き続き営業主体として関係者と協力し早期開業に向けた準備を進めてまいります。

併せて、現在相鉄グループのブランドイメージと認知度向上を図る「デザインブランドアッププロジェクト」を推進しており、横浜の海をイメージした色「ヨコハマネイビーブルー」を相鉄線の車両の外観に採用するとともに、11月からは、鉄道、バスの制服についても横浜をイメージした濃紺色にリニューアルしております。

沿線の再開発では、駅前の商業施設の再整備を契機として、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が安心して居住できる次世代型の郊外住宅地のモデルとなる

「南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト」を推進するなど、「魅力ある沿線」の創造に取り組んでおります。なお、「ヨコハマネイビーブルー」を採用したリニューアル車両並びに「南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト」により整備した参加型広場「みなまきみんなのひろば」及びエリアマネジメント拠点「みなまきラボ」が、2016年度グッドデザイン賞を受賞しております。

また、事業領域の拡大を図るため、相鉄線沿線以外のエリアにおける不動産業及び宿泊特化型のホテル業等の展開を強化しており、特に宿泊特化型ホテル事業では、直営50店舗超に向けて平成29年度以降、相鉄フレッサイン京都四条烏丸をはじめとした8店舗の開業を予定しております。さらに、6月にはベトナムのホーチミン市に駐在員事務所を開設し、同市における宿泊特化型ホテル事業に関する具体的な検討を進めているほ

か、その他の地域においても様々な事業展開の可能性について検討してまいります。

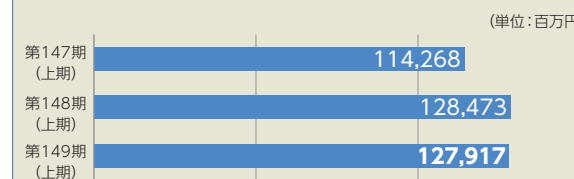
引き続き、相鉄線沿線ブランド価値の向上を図るべく、沿線再開発の重点プロジェクトをはじめ、相鉄グループの認知度向上や新たな付加価値向上のための諸施策に積極的に取り組むとともに、グループの経営資源を有効に活用するため、事業の収益性及び将来性を厳格に見極め、強化すべき事業に対する経営資源の集中を通じてグループ事業ポートフォリオの最適化を図る事業の選択と集中にも取り組んでまいります。

今後も、グループ全体の企業価値を高めるべく積極的な経営に全力で取り組んでまいり所存でございますので、引き続き株主の皆様には格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

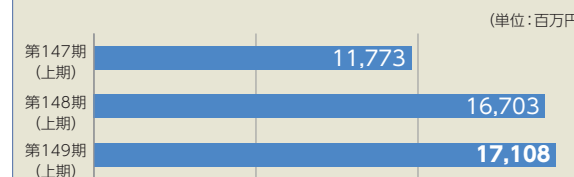
平成28年11月

連結決算ハイライト

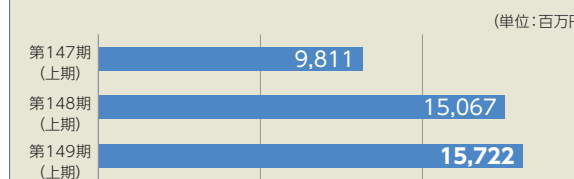
営業収益



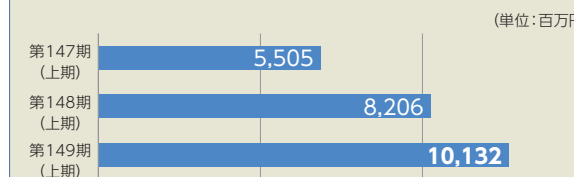
営業利益



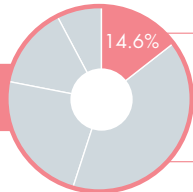
経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



運輸業



営業収益
(単位:百万円)

第147期 (上期)	19,101
第148期 (上期)	19,489
第149期 (上期)	19,639

相模鉄道(株)
相鉄バス(株)

鉄道業では、「デザインブランドアッププロジェクト」の取り組みとして、外観に「ヨコハマネイビーブルー」を採用した9000系リニューアル車両の運行を開始するとともに、駅舎のリニューアル工事を推進しました。また、いずみ野線高架橋の耐震補強工事や、引き続き星川・天王町駅付近連続立体交差工事を推進するとともに、JR線及び東急線との相互直通運転計画につきましても、鋭意推進しています。さらに、「なつやすみそうにゃんスタンプラリー2016」、「相鉄厚木線乗車体験会」や、いずみ野線開業40周年記念「相鉄フェスタ」などのイベントを実施しました。

自動車業では、乗り降りがしやすく、環境にも配慮したノンステップバスなど4両を導入しました。また、路線バスでは、既存路線の運行ルート、運行本数や運行時刻の改定を積極的に実施したほか、大規模イベントでのシャトルバスを運行するなど、利便性や収益力の向上に努めました。さらに、バス路線や発車時刻を表示できる「路線バス案内情報表示機」を横浜駅西口バス乗り場に直結している「相鉄ジョイナス」の地下1階に設置するなど、サービスの向上に努めました。

星川・天王町駅付近連続立体交差工事 高架部分



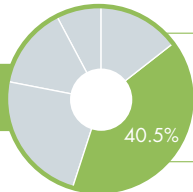
相鉄・JR直通線接続工事 西谷駅付近



ノンステップバス



流通業



営業収益
(単位:百万円)

第147期 (上期)	54,225
第148期 (上期)	54,800
第149期 (上期)	54,294

相鉄ローゼン(株)
相鉄興産(株)
他3社

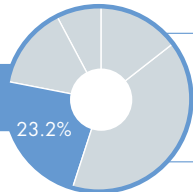
スーパーマーケット業では、伊勢原市に「そうてつローゼン伊勢原駅前店」を開業しました。また、海老名市の「そうてつローゼンさがみ野店」をはじめ24店舗において改装など、店舗の活性化を実施するとともに、引き続き惣菜部門の充実、取扱商品数の拡大、地域性商品や上質商品の導入を強化するなど、収益力の向上を図ったほか、徹底したコストの削減にも努めました。

その他流通業においても、競争が激化する厳しい事業環境のなか、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。



「そうてつローゼン伊勢原駅前店」

不動産業



営業収益
(単位:百万円)

第147期 (上期)	28,350
第148期 (上期)	32,441
第149期 (上期)	31,135

相鉄不動産(株)
(株)相鉄アーバンクリエイツ
(株)相鉄ビルマネジメント
他4社

不動産分譲業では、海老名市の「グレースシア海老名」、川崎市川崎区の「グレースシアシティ川崎大師河原」などの集合住宅や、綾瀬市の「グレースシアライフ早川城山」、海老名市の「グレースシアライフ海老名」などの戸建住宅を分譲しました。

不動産賃貸業では、いずみ野線沿線駅前地区リノベーション計画を推進し、商業施設「相鉄ライフ 南まきが原」と「相鉄ライフ いずみ野」が竣工しました。また、横浜駅西口においては、「相鉄ジョイナス」をはじめとした商業施設において、魅力あるテナントを誘致するなど、収益力の向上に努めたほか、利便性の向上を図るた

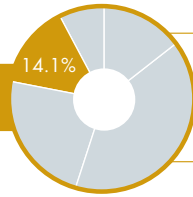
め、横浜駅中央自由通路と横浜駅西口地下街との接続工事を推進しました。

なお、引き続き二俣川駅南口における市街地再開発事業の事務局業務を受託するとともに、海老名駅西口と泉ゆめが丘地区における土地区画整理事業の業務を代行し、沿線の街づくりを推進しています。



「グレースシアシティ川崎大師河原」

ホテル業



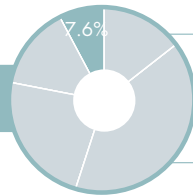
営業収益 (単位:百万円)	第147期 (上期)	第148期 (上期)	第149期 (上期)	相鉄ホテル(株) 相鉄イン(株) (株)サンルート 他1社
	9,019	17,665	18,974	

ホテル業では、「横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ」において、お客様のニーズを捉えた多様な商品やメニューの提供を行うなど、集客力や収益力の向上に努めました。また、宿泊特化型ホテルの「相鉄フレッサイン」と「ホテルサンルート」では、インバウンド需要や多様な国内需要を積極的に取り込み、収益力の向上に努めたほか、「ホテルサンルート大阪なんば」を開業し、事業基盤の拡充に努めました。



客室

その他



営業収益 (単位:百万円)	第147期 (上期)	第148期 (上期)	第149期 (上期)	相鉄企業(株) 他10社
	10,156	10,436	10,232	

ビルメンテナンス業では、事業者間の受注競争が激化する厳しい事業環境のなか、積極的な営業活動を展開し、新規業務を受注するなど、営業基盤の拡充を図るとともに、良質かつ安定したサービスの提供に努めました。

その他の各社においても、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。

FUTURE SCOPE 不動産業の成長戦略

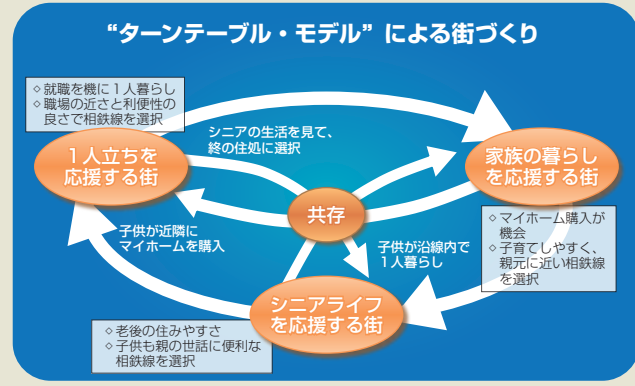
“ターンテーブル・モデル”による街づくりを通じた沿線再開発の推進

相鉄グループは「選ばれる沿線」を創造するため、“ターンテーブル・モデル”による街づくりを通じて、沿線の再開発を推進し、相鉄ブランドの向上を図るとともに、沿線居住者の快適な暮らしをサポートすることを理想像としております。

いずみ野線南万騎が原駅周辺においては、ショッピングセンター「相鉄ライフ 南まきが原」のリニューアルが完了し、住みかえ循環の促進による郊外住宅地再生プロジェクトが本格的に動き出しました。

同エリアでは、国が進めている「スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」が採択され、若者から高齢者まで多様な世代がいきいきと暮らし、世代を超えた交流を可能とする街の実現を目指し、平成29年度春の始動を目標に子育て施設が充実した賃貸マンションをはじめ、デイサービスや介護機能等を併設したサービス付き高齢者向け住宅の整備を共同事業者とともに進めています。

さらに、同駅前においては、分譲マンションの建設も計画しており、住みかえや住宅の相談を気軽に行うことができるよう受付カウンターや相談ラウンジを設置し、住みかえ循環の促進による郊外住宅地の再生につながる取り組みを開始しました。

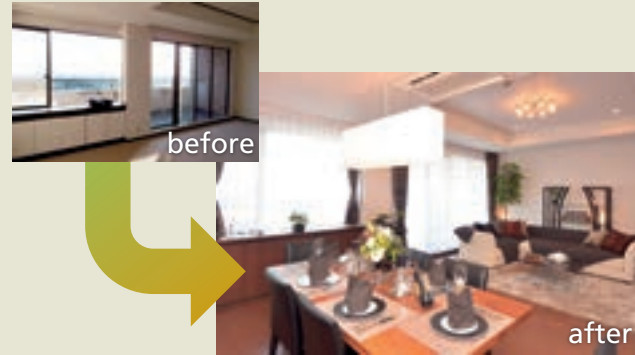


新たな価値を創造するリノベーションマンション事業

相鉄グループでは、取得した中古マンションの立地条件や間取り、入居されるお客様像に合わせて、適切なデザインや機能をプラスしてお部屋を甦らせ、新たな価値を創造するリノベーションマンション事業を展開しております。

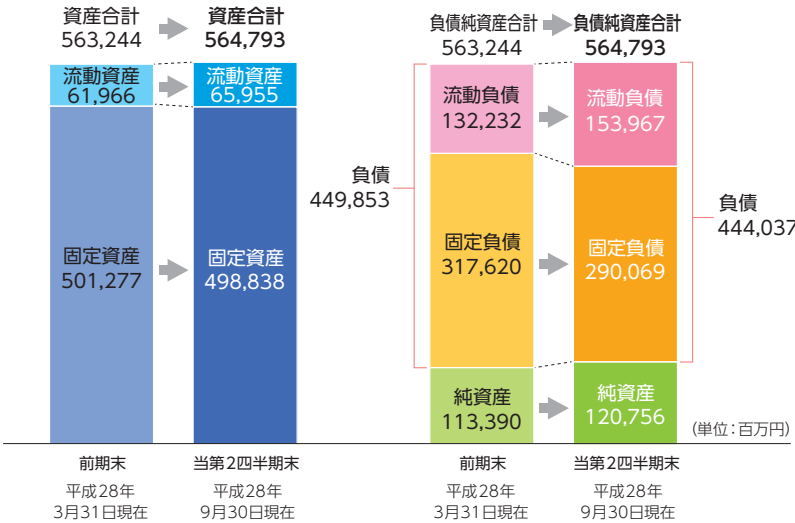
従来より、神奈川県内においては「相鉄不動産販売株式会社」が事業展開しておりましたが、将来、相鉄線がJR線及び東急線との相互直通運転計画により都心へ繋がる時期を「相鉄」ブランドの浸透とビジネス拡大の好機と捉え、東京都内23区を中心にリノベーションマンション事業の拡大を図るため、「株式会社相鉄リナプス」が同事業の専門会社として2016年6月より営業を開始しております。社名の一部となります「リナプス (RenUPs)」とは、リノベーション (Renovation) により物件の価値を上げる (UPする) ことを意味した造語です。

相鉄グループは、リノベーションマンション事業を通じて、お客様が末永く安心して暮らすことができ、笑顔が広がる住まいづくりを目指してまいります。



写真は相鉄不動産販売(株)の施工例です。

連結貸借対照表の概要



資産合計

CHECK POINT 1

総資産は、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べて15億4千9百万円増加し、5,647億9千3百万円となりました。

負債合計

CHECK POINT 2

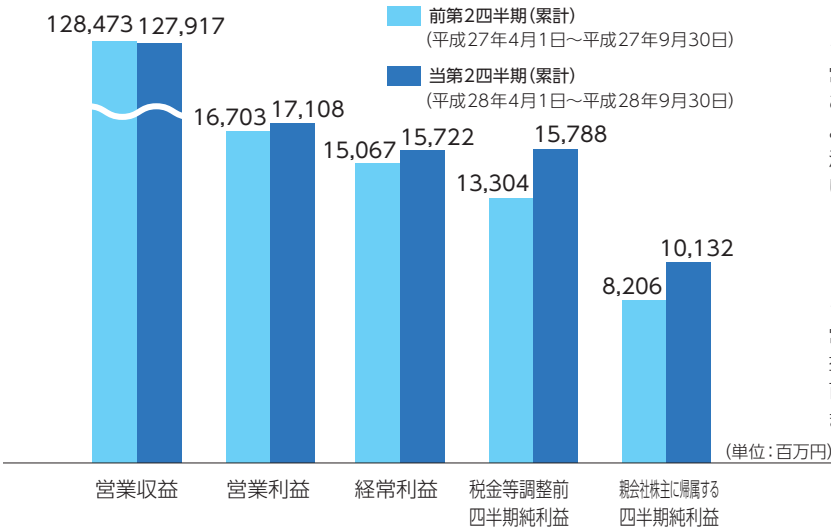
負債は、未払金の減少等により58億1千6百万円減少し、4,440億3千7百万円となりました。

純資産合計

CHECK POINT 3

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により73億6千6百万円増加し、1,207億5千6百万円となりました。なお、自己資本比率は20.9%となりました。

連結損益計算書の概要



営業収益

CHECK POINT 4

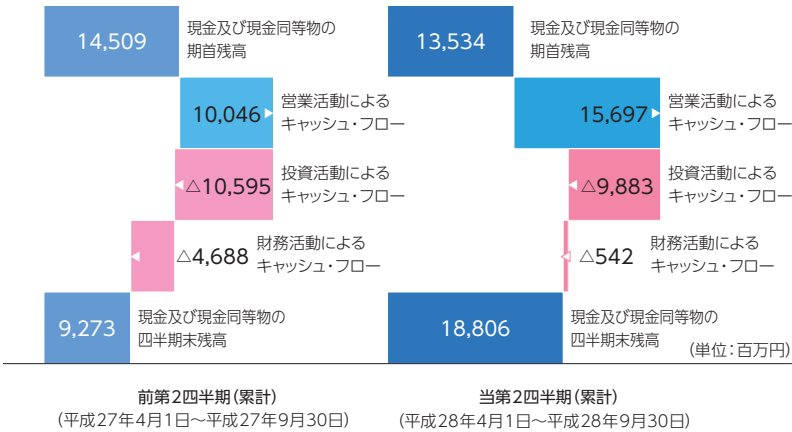
営業収益は、流通業やホテル業での増収要因があったものの、不動産業における大幅な減収により、全体では前年同期に比べ5億5千6百万円減少(0.4%減)の1,279億1千7百万円となりました。

営業利益

CHECK POINT 5

営業利益は、運輸業の費用減やホテル業の利益寄与により、全体では前年同期に比べ4億4百万円増加(2.4%増)の171億8百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 6

営業活動によるキャッシュ・フローは、156億9千7百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益の増加等により、前年同期に比べ56億5千万円の増収となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 7

投資活動によるキャッシュ・フローは、98億8千3百万円の支出となりました。連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入と取得による支出が減少したこと等により、前年同期に比べ7億1千1百万円支出が減少いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 8

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億4千2百万円の支出となりました。当第2四半期連結累計期間に社債の発行による収入があったこと等により、前年同期に比べ41億4千6百万円支出が減少いたしました。

TOPICS
トピックス

電車とバスの制服をリニューアル

相鉄グループでは、11月1日から相模鉄道(株)と相鉄バス(株)の制服を29年ぶりにリニューアルしました。

新しい制服は、横浜をイメージし、清潔感があり普遍的で流行に左右されることがない濃紺色をベースに、お客様に安心と信頼を感じていただけるデザインとしています。このデザインは、「くまモン」の生みの親で、相鉄グループ「デザインブランドアッププロジェクト」の総合監修を務める水野学氏(グッドデザインカンパニー代表)と、多くのヒット映画の衣装を手がけている伊賀大介氏の協働によるもので、社員の意見を多く取り入れるなど、デザインと機能性を両立させています。

相模鉄道(株)、相鉄バス(株)



リニューアルされた相模鉄道の制服



リニューアルされた相鉄バスの制服



沿線とともに ～ 駅長が語る「この街」

ターミナル駅である横浜駅、海老名駅に次ぐ第3位の乗降人員を誇る相鉄線大和駅は、小田急江ノ島線と接続しており、それぞれ改札を通ることなく乗り換えができる構造となっています。そのため、お客様に対してお互いの路線に関するご案内を行うことはもちろん、合同で防災訓練を行うなど、小田急線の大和駅係員とは日頃から欠かさず連携をとっています。

当駅がある大和市の大きな特徴としては、現在、70を超える国と地域を出身とする方々が暮らしていることです。当駅をご利用される外国人のお客様も多く、お困りのお客様を見かけた際にはすぐにつけ、外国語のコミュニケーションボードなどを用いて、社員の方から積極的にご案内をするよう心掛けています。



大和駅長 丹家 清一

また、11月3日には、当駅から徒歩5分ほどのところに、芸術文化ホールや図書館など、複数の機能を持った「大和市文化創造拠点シリウス」が誕生し、近隣からの新たな人の流れが期待されます。

“好奇心と新しい発想で No.1の駅に”

これは、大和管区に代々受け継がれてきた方針です。これからもこの方針のもと、全国ナンバーワンの駅を目指す気持ちで日々の業務に臨んでまいります。



大和駅の基本情報

駅番号	SO14
所在地	大和市中心2-1-1
開業年月日	大正15年5月12日
平均乗降人員	112,126名／日 (平成27年度)

会社情報

会社概要(平成28年9月30日現在)

創 立	大正6年12月18日
資 本 金	388億円
発行済株式総数	490,727,495株
株 主 数	36,003名(前期末比1,457名増)

役員(平成28年9月30日現在)

代表取締役会長	鳥 居 眞
代表取締役社長	社 長 執 行 役 員 林 英 一
取 締 役	常 務 執 行 役 員 小 島 弘
取 締 役	執 行 役 員 加 藤 尊 正
取 締 役	執 行 役 員 鈴 木 正 宗
取 締 役	大 須 賀 頼 彦
取 締 役	加 々 美 光 子
常 勤 監 査 役	小 林 啓 多 郎
常 勤 監 査 役	橋 本 暁 彦
監 査 役	寺 田 俊 文
監 査 役	谷 澤 文 彦
監 査 役	米 田 誠 一
	相鉄グループ執行役員 櫻 木 政 司 郎
	相鉄グループ執行役員 長 谷 川 正 昭
	相鉄グループ執行役員 菅 谷 雅 夫
	相鉄グループ執行役員 千 原 広 司
	相鉄グループ執行役員 佐 武 宏
	相鉄グループ執行役員 滝 澤 秀 之
	相鉄グループ執行役員 杉 原 正 義
	相鉄グループ執行役員 池 田 厚 二 郎
	相鉄グループ執行役員 森 村 幹 夫
	相鉄グループ執行役員 吉 田 修
	相鉄グループ執行役員 阿 部 眞 一
	相鉄グループ執行役員 平 野 雅 之

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定 時 株 主 総 会	毎年6月に開催いたします。		
基 準 日	定時株主総会の議決権 期末配当金 中間配当金	3月31日 3月31日 9月30日	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
郵便物送付先 電 話 照 会 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031(フリーダイヤル)		
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店		

住所変更、単元未満株式の買増・買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主様へ 銀行口座等への振込手続きのご案内

配当金を銀行等の預金口座へ入金する手続きをしていただきますと、配当金支払開始日に株主様ご指定の口座に振り込まれ、迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます。

この機会にご検討くださいますようお願い申し上げます。

※少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、配当金について非課税の適用を受けるためには、株式数比例配分方式をご選択いただく必要があります。

■振込手続きの方式(次の3種類からお選びください。)

◎証券会社の口座で株式を保有されている株主様は、お取引の証券会社でお手続きをしてください。

株式数比例配分方式

ご所有のすべての株式等の配当金を証券会社の口座を通して受領する方式です。

登録配当金受領口座方式

ご所有のすべての株式等の配当金をご指定の一つの銀行等の預金口座で受領する方式です。

個別銘柄指定方式

ご所有の銘柄ごとに指定した銀行等の預金口座で配当金を受領する方式です。

【お問い合わせ先】

証券会社の口座で株式を保有されている株主様 ⇨ お取引の証券会社

〔それ以外の株主様〕 三井住友信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：平日9:00 ～ 17:00)